

ボールの特性レポート

BALL REPORT



ボール名	エタニティ	投球者	徳江 和則	センター	平和島スターボウル
RG	2.490	△RG	0.050	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール	

テストボール：エタニティ

フレアーの幅 インチ

PAPからピンとの距離 4 インチ

表面加工

- 箱出し状態
- 加工
- ペーパー
- ポリッシュ

研磨剤

番

比較対照ボール：リアリティ・チェック

フレアーの幅 インチ

PAPからピンとの距離 4 インチ

表面加工

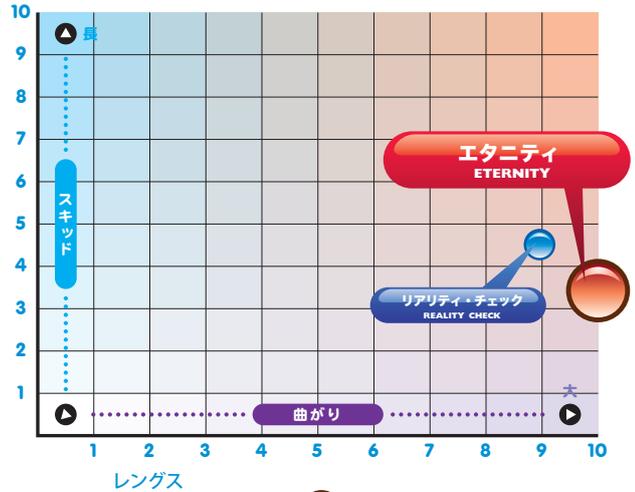
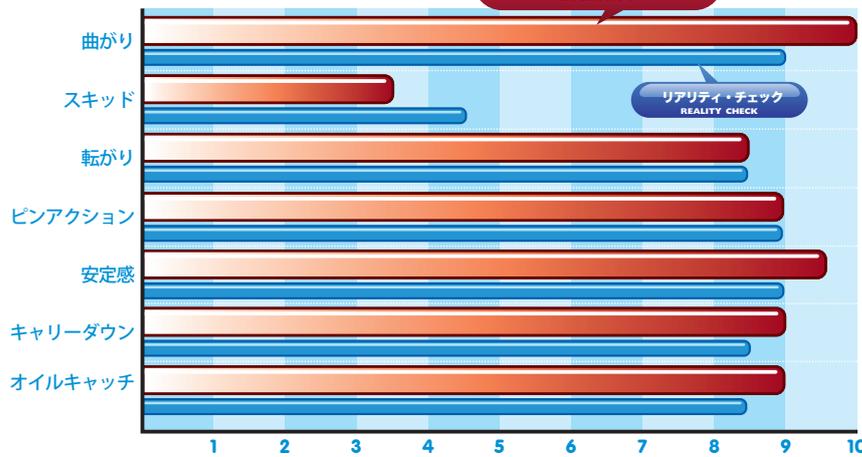
- 箱出し状態
- 加工
- ペーパー
- ポリッシュ

研磨剤

番



- ヘビー
- ミディアム
- ライト
- バフ



ボールの評価

強さ毎に数値化された900GLOBALのカバーストックは、今や日本のボウラーの間でも認知されたといっても良いでしょう。900GLOBALが日本で展開するカバーストックは主に、S86、84、77、74、71の5種類に大別できます。この中でもハイパフォーマンスを担う領域がS86とS84。S86はクルーズシリーズ、S84はリアリティシリーズと聞けば、馴染みがあるのではないのでしょうか。今回900GLOBALはハイパフォーマンス領域に新たなブランド「ETERNITY」を導入し、さらに厚みのある布陣にしてきました。カバーストックは日本でも攻撃的なイメージのあるS84 Response Pearl Reactiveを採用し、大半を占めていた定番の1500 Grit Polishから「Reacta Gloss」仕上げに変更されています。

ALTERED REALITYと同じ構成のS84 Response Pearl は、パールでありながらカバー本体の強さを活かすことでパールが苦手としているオイルキャッチを補う素材です。そのカバーストックをReacta Gloss仕上げにすることで、よりオイルに対して安定したキャッチを供給してくれるイメージに仕上がっています。Reacta Glossは表面の光沢が完全に曇っている状態の仕上げではなく、REALITY CHECKの4K Fastと1500 Grit Polishの間ぐらいで、凄くバランスが取れた仕上げだと思えます。そしてコアテクノロジーですが、Epoch Asymmetricと名付けられた非対称コアは、以前900GLOBALでポピュラーであったBREAKコアからインスパイアされたオールニューデザインで、ワンハンドのみならずダブルハンダーのスタイルにも対応できるよう設計されています。REALITY CHECKとの比較だと私にはETERNITYの方がプレーキ感がでて、軸移動も早く感じます。曲がり方も曲がり具合も双方特徴があるのでしっかり差別化でき、それぞれの使い方ができるでしょう。

特記事項

S84領域に新たなブランドが加わり、よりハイパフォーマンス領域の層が厚くなりました。ALTERED REALITYとはまた違った良さが光る逸品です。